

「サイエンスキャンプ（SPP合宿型学習活動）」に関する 受入実施機関の平成20年度募集について

1. 趣旨

サイエンスキャンプは、夏期休業・冬期休業・春期休業の期間中、高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校（1～3学年）等に在籍する生徒が、最先端の科学技術を直接体験・学習できる2泊3日の科学技術体験合宿プログラムです。

本プログラムは、次代を担う青少年が、先進的な研究施設や実験装置がある研究現場で実体験し、第一線で活躍する研究者、技術者等から直接講義や実習指導を受けることにより、科学技術に対する興味・関心を高め、学習意欲の向上を図り、創造性、知的探究心等を育てることをねらいとしています。

平成19年度は各機関のご協力のもと、年間を通じ74会場で1,000名(参加者は公募により選考)近くの規模となりました。プログラムの更なる充実の観点から、平成20年度も引き続き、受入実施機関について募集を行います。

なお、本公募の実施については、平成20年度政府予算案の成立を前提としています。

参考：

サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト（以下「SPP」という。）は、さまざまな最先端の研究成果や研究施設・実験装置等を有する大学、科学館・科学系博物館、公的研究機関、民間企業、学会等と、中学校、高等学校等の学校現場との連携により、児童生徒の科学技術、理科・数学に関する興味・関心と知的探究心等を育成することを目的としています。

公募により以下のプログラムを行っています。（詳細は：<http://spp.jst.go.jp/>）

- ・ サイエンスキャンプ（合宿型学習活動）
- ・ 講座型学習活動 等

2. 募集対象機関

- ・ 大学
- ・ 公的研究機関
- ・ 民間企業

3. 募集機関数

受入実施機関数 約100機関。

4. 受入実施機関としての役割及び留意点

別紙2をご参照ください。

5. 提出書類

本募集のホームページ（URL：<http://spp.jst.go.jp/>）から応募書類をダウンロードして、「実施計画書」を作成・提出してください。なお、作成にあたっては、「サイエンスキャンプ実施計画書」の作成についてを参照してください。

6. 公募受付期間

平成20年1月25日（金）～2月25日（月）（必着）

7. 選定

応募機関数が募集機関数を大幅に超えた場合等には、前年度までの取組み実績、実施分野、地理的条件等を勘案し、外部の有識者等から構成される委員会の審議に基づいて、JSTにおいて受入実施機関を選定します。

選考結果は、平成20年3月上旬に郵送にて通知します。

8. 応募書類の提出方法

「実施計画書」を作成して下記に郵送するとともに、メールでも送付してください。

9. 応募書類の提出先・お問い合わせ先

独立行政法人 科学技術振興機構

理数学習支援部連携学習支援課（担当：近藤、大城）

〒102-8666 東京都千代田区四番町5番地3

Tel：03-5214-7638 Fax：03-5214-7488

E-mail：camp@jst.go.jp